

## いすゞ自動車株式会社からの木製玩具の寄贈に関する贈呈式を開催します

いすゞ自動車株式会社様から、同社のSDGs推進に向けた取組である「木育（もくいく）」活動の一環として、横浜市へ木製玩具「はたらくるまバランスタワー」を寄贈いただきます。

いただいた木製玩具は、横浜市内の放課後キッズクラブと放課後児童クラブを利用する子どもたちへ届け、「植える・育てる」から「伐る・使う」までの「森の循環」を子どもたちが学ぶきっかけにさせていただきます。

この寄贈を契機に、同社の自動車製造業での「ものづくり」を生かした、子どもたちへのワークショップを開催するなど、今回の寄贈に向けたコーディネートを行ったヨコハマSDGsデザインセンターとともに連携して取組を進めていきます。

つきましては、次のとおり贈呈式を開催します。

### 1 贈呈式

日時 令和6年3月21日（木）14:00～14:30

場所 横浜市庁舎内会議室

出席者 いすゞ自動車株式会社 広報部 部長 相川 貴之 様 他

こども青少年局青少年部長 田口 香苗

ヨコハマSDGsデザインセンター総合コーディネーター 麻生 智嗣

### 2 寄贈品について

いすゞのはたらくるまバランスタワー 100セット

### 3 取材について

取材いただける場合は、令和6年3月19日（火）

15時までに別添「取材申込書」を横浜市こども青少年局放課後児童育成課（kd-houkago@city.yokohama.jp）までご提出ください。



はたらくるまバランスタワー

いすゞ自動車株式会社「木育（もくいく）」について（詳細は参考資料をご覧ください。）

いすゞ自動車では、日本の象徴である富士山の豊かな森林や生態系の回復を目指して平成20年度より「富士山の森づくり」に参画しています。木材を「植える・育てる」から、「伐る、使う」という森林資源の活用へと繋げていくため、いすゞ木製玩具シリーズより「はたらくるまバランスタワー」を市内の放課後キッズクラブ等へ寄贈いたします。



裏面あり

## いすゞ自動車株式会社「木育（もくいく）」について

いすゞ自動車が考える「木育」とは、植林からメンテナンスまで持続的な国内森林資源の利活用をしていくことで、森林整備や林業の振興、CO2削減、地球温暖化防止に貢献していくことです。

現在、「富士山の森づくり」プロジェクトに参画し、「植える・育てる」からスタートした活動は、木材を「伐る・使う」ステージへと移ってきています。

この木材を「伐る・使う」の森林資源活用の一環として制作している「いすゞ木製玩具シリーズ」は、「森を守る大切さ」、「ものづくりへの楽しさや理解」を深め、持続可能な森林活用を具体的に学ぶツールとして製作しています。

今回、「はたらくくるまバランスタワー」を横浜市の放課後キッズクラブ等を通して市内の子どもたちの手に届け、いすゞの木育活動のキーワードである“運ぶでつなぐ森の循環”を次世代に伝えていきます。



「運ぶ」でつなぐ森の循環



いすゞ木製玩具シリーズ(エルフミニカー)

## ヨコハマ SDGs デザインセンターについて

横浜市と民間事業者が共同で設立・運営する組織で、SDGsの達成に向けて、市内外の多様な主体が持つニーズとシーズをつなぎ合わせ、横浜における環境・経済・社会的課題を解決するための中間支援組織です。

センターでは、小中学生への出前講座等によりSDGsの普及啓発を進めており、引き続き、子どもたちがSDGsを体感することができる取組を進め、SDGsの達成に向けて「横浜」から情報を発信していきます。



ヨコハマ SDGs デザインセンター

### お問合せ先

(贈呈式に関すること)	こども青少年局放課後児童育成課長	佐藤 治憲	Tel 045-671-4151
(ヨコハマ SDGs デザインセンターの取組に関すること)	ヨコハマ SDGs デザインセンター	麻生 智嗣	Tel 050-3749-7415
(木育に関すること)	いすゞ自動車株式会社 広報部	野村 圭美	Tel 045-299-9125